

有限会社協和鉄工所

香川県坂出市/金属製品製造業

<https://kyowa-ironworks.jp/>

事業概要

有限会社協和鉄工所は、1968年機械加工の町工場としてスタートし、お客様のご要望に真摯に向き合い、多品種・小ロットの部品加工をメインで行ってきました。また、短納期に対応できる設備や環境も少しずつ整えてきた結果、今では機械加工・溶接・組立まで何でもできる町工場になりました。



本事業では、加工作業に使用しているフライス盤をNCフライス盤に更新しました。効率化が図れた結果省エネルギーに繋げることができました。

事業者メッセージ

当社は、50年以上にわたり運営している小さな町工場です。今後も事業を継続していく中で、加工技術の属人化を避け、新規人材が働きやすい職場環境を整えること、そして環境に配慮した工場にすることが大きな課題となっています。本事業では、汎用機からNC機への切り替えにより、技術の属人化を防ぐことができました。また、加工の効率化を進めることで省エネルギーを達成し、課題解決に向けて一歩前進することができました。今後も既存設備の更新や新たな機械の導入を通じて、更なる省エネの実現に取り組んでいく所存です。

省エネ効果

エネルギー使用量

5.5(kl/年)

省エネルギー量

0.9 (kl/年)

削減コスト

80,000(円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

16.8 %

CO₂削減効果

1.8(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、電力利用額：1 kWh当たり2.0円を乗じた値

令和3年度補正事業

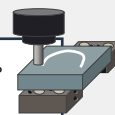
補助対象経費 2,818万円

補助金 420万円

省エネのPOINT

■ 協和鉄工所のマシニング・フライス加工

- 板状の材料に、穴あけ、形状切削、中ぐり、タップ加工などの複数の加工を行う。
- 溶接加工のあるブラケットなどの一貫加工も行う。

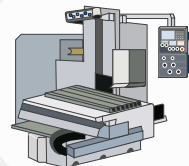


更新へ

■ 設備更新

コスト削減及び生産性向上の観点からエネルギー効率を高めるために、省エネ対策を実施へ

導入設備



フライス盤

設備更新によりNC化

- ✓ NCフライス盤を導入することで作業工程の効率化が図れ、**リードタイムの短縮により省エネ**を実現できました。
- ✓ NC制御により、初心者でも扱いやすいため属人化を防ぎ**生産性向上**に繋げることができた。

今後は、「エネルギー使用量の把握」、「設備の稼働時間の調整や最適な管理」、「省エネ設備の導入」等、積極的に省エネ対策を検討しています。

導入設備



工作機械 台数：1台

種別	テーブルサイズ
フライス盤	840.0 千mm

